

「緑と花を育て隊」通信

第 27 号 H21.2.15

緑と花を育て隊事務局
(宇部市都市開発部
公園緑地課)
Tel 34-8473

春の足音も聞こえてきそうです！

育て隊の皆さんには、お変わりございませんか？
日々のボランティア活動、ありがとうございます。
このごろでは、厳しい寒さも緩み、常盤公園では、早くも
花を咲かせている草花もあるようです。
育て隊の皆さんも、上着を一枚脱いで活動されておられる
のではないのでしょうか。

今まで寒さの為、活動になかなか参加できなかった皆さんも、
これから、暖かくなり、体を動かすには良い季節となります。
いつでも、皆さんの御参加をお待ちしております。



梅の花

ツバキの林を間伐しました

育て隊の圃場に隣接している林には、多くの種類のツバキが植生しています。ツバキの育成のために、
枯れ草・枯れ枝などをのけました。

今までは、枝が覆い茂り近づき難かった林もすっきりして、ツバキを傍で見ることができるようになりました。育て隊のメンバーは、その林の中に、梅の花も見つけました。

ツバキの林は、若干の斜面になっており、切り株もありますので、見られるときには、足元に気をつけてくださいネ。



枝打ちをしています。



枯れ枝・枯れ草をのけています。

『町田市市制50周年記念 花のまちシンポジウム in まちだ』のパネルディスカッションに、古谷隊長が参加されました。

2月10日(火)に、全国の花づくりの先進5市(宇部市・仙台市・松本市・宮崎市・町田市)の市民代表と市の関係者が町田市に集まり、各市の花づくり(緑化事業)のあゆみや、市民団体の活動内容の意見交換が行われました。

宇部市は、町田市花壇コンクールの手本となった都市として、今回のシンポジウムに参加しました。

宇部市の市民の代表として、育て隊の古谷隊長に参加していただき、日々の活動からその苦勞、そして、今後の活動展開について、熱く語っていただきました。

次号で、その様子を、ご紹介いたします。

残念ですが、花壇に注意書きと花壇保護のためのロープをはりました。

常盤公園の花壇の一部に、「**入らないでください**」との表示をすることになってしまいました。

常盤公園では、各種イベントが開催されています。育て隊の花壇周辺でも、多く開催されています。そこには、多くの市民の方々も集まってこられます。

花壇に植えられている草花の苗は小さく、植えてあることに気付にくいこともあるのかもしれませんが、花壇に植えられた小さな・小さな草花たちが、踏まれてしまうという、残念な事態が発生しました。

そこに植えられた草花の苗は、育て隊のメンバーが、毎日の地道な活動で、丹精込めて育て上げた、苗たちです。

その苗たちを守り・育てていく為に、今回、このような表示とロープを施し、公園を訪れる方々に注意していただくこととなりました。

訪れる方々が、植えられたばかりの草花に目を向けていただき、この表示をのけることができれば、すばらしいことだと思っています。

訪れる方々の優しい眼差しで、草花が大きく育っていくことを祈っています。

草花の苗が大きく育てば、取り外す予定です。



<お知らせ> 今後の行事予定

挿木講習会が開催されます！！

育て隊の皆さんの挿木技術向上を目指して、挿木講習会が開催されます。

広報でもお知らせしていますように、育て隊の皆さんに限らず、広く市民の方々の参加も可能となっています。

市民の方々に対しては、挿木の技術の習得とともに、『緑と花を育て隊』のPRも兼ねています。

挿木講習会に参加されたい方がいらっしゃいましたらお誘いください。

<日時> 平成21年2月21日(土)
午前9時30分～11時30分

<場所> 青年の家

<講師> 古谷雅彦 育て隊隊長

<内容> 挿木の方法や時期についての講義と実技

<持参> 剪定ばさみ、カッターなど

<受付> 当日9時から受付

<駐車場> 青年の家周辺